

松江市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表（傍線部分は変更部分）

変 更 後					変 更 前				
4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項					4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項				
[1] (略)					[1] (略)				
[2] 具体的事業の内容					[2] 具体的事業の内容				
(1) (略)					(1) (略)				
(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (P55～P61)					(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業 (P55～P61)				
事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項	事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 道路事業 事業内容 ・市道母衣町大橋川線の道路改良（車道部）（アスファルト舗装切削オーバーレイ、側溝改良、スリット側溝新設） L = 290m、 W（平均） = 10.5m ・市道米子殿町線の道路改良（車道部）（アスファルト舗装切削オーバーレイ、側溝改良、スリット側溝新設） L = 290m、 W（平均） = 10.1m 実施期間 H22年度～ H23年度	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 」を構成する道路事業である。 下記事業については、道路のバリアフリー化を進め、松江赤十字病院へ通院、来訪する方々を始めとする歩行者にとって、安全で快適な歩行環境を整備することは、歩いて暮らせる中心市街地の実現に寄与するものであり、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。 【市道母衣町大橋川線・米子殿町線】 既存道路の歩道一部拡幅やフラット化、アスファルト舗装切削オーバーレイ、スリット側溝の新設等を行う。 これらの路線は、市内路線バスが多数発着する主要バス停である県民会	支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H22年度～ H23年度		事業名 道路事業 事業内容 ・市道母衣町大橋川線の道路改良（車道部）（アスファルト舗装切削オーバーレイ、側溝改良、スリット側溝新設） L = 290m、 W（平均） = 10.5m ・市道米子殿町線の道路改良（車道部）（アスファルト舗装切削オーバーレイ、側溝改良、スリット側溝新設） L = 290m、 W（平均） = 10.1m 実施期間 H22年度～ H23年度	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区 まちづくり交付金事業 」を構成する道路事業である。 下記事業については、道路のバリアフリー化を進め、松江赤十字病院へ通院、来訪する方々を始めとする歩行者にとって、安全で快適な歩行環境を整備することは、歩いて暮らせる中心市街地の実現に寄与するものであり、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。 【市道母衣町大橋川線・米子殿町線】 既存道路の歩道一部拡幅やフラット化、アスファルト舗装切削オーバーレイ、スリット側溝の新設等を行う。 これらの路線は、市内路線バスが多数発着する主要バス停である県民会館前バス停及び関連事業である都市	支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H22年度～ H23年度	

		館前バス停及び関連事業である都市計画道路城山北公園線から松江赤十字病院へのアクセス道路であり、同病院への通院、来訪等、多数の利用がある。 これら路線のバリアフリー化を進め、同病院へ通院、来訪する方々を始めとする歩行者にとって、安全で快適な環境を整備する。								
事業名 道路事業 事業内容 ・市道北殿町1号線の道路改良(側溝撤去新設) L=260m、 W(平均)=3.8m ・市道北殿町2号線の道路改良(側溝撤去新設) L=60m、 W(平均)=3.6m 実施期間 H23年度～ H24年度	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)」を構成する道路事業。 下記事業については、側溝改修による有効幅員の拡大を行うことで、歴史資料館整備により増加が見込まれる観光客や地域住民にとって安全で快適な歩行環境を整備することは、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。 (これら路線は、高質空間形成事業として、脱色アスファルト舗装を併せて実施する。) 【市道北殿町1号線・2号線】 既存道路の側溝の撤去新設を行う。 これら路線に近接して、新たな中心市街地観光の拠点である歴史資料館の整備が進んでいる。側溝改修による有効幅員の拡大を行うことで、歴史資料館整備により増加が見込まれる観光客や地域住民にとって安全で快適な歩行環境を整備する	支援措置 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業) 実施時期 H23年度～ H24年度			事業名 道路事業 事業内容 ・市道北殿町1号線の道路改良(側溝撤去新設) L=260m、 W(平均)=3.8m ・市道北殿町2号線の道路改良(側溝撤去新設) L=60m、 W(平均)=3.6m 実施期間 H23年度～ H24年度	松江市	計画道路城山北公園線から松江赤十字病院へのアクセス道路であり、同病院への通院、来訪等、多数の利用がある。 これら路線のバリアフリー化を進め、同病院へ通院、来訪する方々を始めとする歩行者にとって、安全で快適な環境を整備する。 居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する道路事業。 下記事業については、側溝改修による有効幅員の拡大を行うことで、歴史資料館整備により増加が見込まれる観光客や地域住民にとって安全で快適な歩行環境を整備することは、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。 (これら路線は、高質空間形成事業として、脱色アスファルト舗装を併せて実施する。) 【市道北殿町1号線・2号線】 既存道路の側溝の撤去新設を行う。 これら路線に近接して、新たな中心市街地観光の拠点である歴史資料館の整備が進んでいる。側溝改修による有効幅員の拡大を行うことで、歴史資料館整備により増加が見込まれる観光客や地域住民にとって安全で快適な歩行環境を整備する	支援措置 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業) 実施時期 H23年度～ H24年度	
事業名 地域生活基盤施設事業 事業内容	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けら	支援措置 社会資本整備総合交付			事業名 地域生活基盤施設事業 事業内容	松江市	居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けら	支援措置 社会資本整備総合交付	

<p>・ポケットパーク“みちの縁側 母衣町”の整備（植栽、ベンチ、照明、案内板、四阿） A = 133 m² 実施期間 H24 年度</p>		<p>れ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）」を構成する地域生活基盤施設事業。 下記事業については、観光客を含めた歩行者の休憩所、地域住民の語らいの場として、ポケットパークを整備することは、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p> <p>【“みちの縁側 母衣町”整備】 都市計画道路城山北公園線整備事業の実施に併せ、ベンチや案内板を備えたポケットパーク整備を行う。 このポケットパークは歩道拡幅により歩行者通行量の増加が予想される都市計画道路に隣接している。 観光客を含めた歩行者の休憩の場、地域住民の語らいの場としてポケットパークを整備する。</p>	<p>金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H24 年度</p>		<p>・ポケットパーク“みちの縁側 母衣町”の整備（植栽、ベンチ、照明、案内板、四阿） A = 133 m² 実施期間 H24 年度</p>		<p>れ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する地域生活基盤施設事業。 下記事業については、観光客を含めた歩行者の休憩所、地域住民の語らいの場として、ポケットパークを整備することは、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p> <p>【“みちの縁側 母衣町”整備】 都市計画道路城山北公園線整備事業の実施に併せ、ベンチや案内板を備えたポケットパーク整備を行う。 このポケットパークは歩道拡幅により歩行者通行量の増加が予想される都市計画道路に隣接している。 観光客を含めた歩行者の休憩の場、地域住民の語らいの場としてポケットパークを整備する。</p>	<p>金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H24 年度</p>	
<p>事業名 高質空間形成施設事業 事業内容 ・市道北田大手前線の道路改良等（排水性舗装、床版、植栽、車止め、照明、水路修景整備） 舗装： L = 380m、 W（平均） = 10.9m 水路：L = 284m（拡幅部 L = 51m、W（平均） = 0.8 m 改修部 L = 233m、W（平均） = 0.8m） ・市道北殿町1号線の道路改良（脱色アスファルト舗装） L = 260m、</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）」を構成する高質空間形成施設事業。 【市道北田大手前線】 歴史資料館整備に併せ、歩道整備、排水性舗装、床版、植栽、車止め、照明、水路修景整備等を行う。 本路線は、松江城や堀川遊覧船乗船場など中心市街地観光の拠点に近接し、現在、多数の観光客の利用があり、今後も、歴史資料館の開館等により観光客の利用増加が見込まれている。植栽や水路修景整備等により、中心市街</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H20 年度～ H24 年度</p>		<p>事業名 高質空間形成施設事業 事業内容 ・市道北田大手前線の道路改良等（排水性舗装、床版、植栽、車止め、照明、水路修景整備） 舗装： L = 380m、 W（平均） = 10.9m 水路：L = 284m（拡幅部 L = 51m、W（平均） = 0.8 m 改修部 L = 233m、W（平均） = 0.8m） ・市道北殿町1号線の道路改良（脱色アスファルト舗装） L = 260m、</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する高質空間形成施設事業。 【市道北田大手前線】 歴史資料館整備に併せ、歩道整備、排水性舗装、床版、植栽、車止め、照明、水路修景整備等を行う。 本路線は、松江城や堀川遊覧船乗船場など中心市街地観光の拠点に近接し、現在、多数の観光客の利用があり、今後も、歴史資料館の開館等により観光客の利用増加が見込まれている。植栽や水路修景整備等により、中心市街地を訪れる観光客が安全で快適に付</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H20 年度～ H24 年度</p>	

<p>W (平均) = 3.8m ・市道北殿町 2 号線の道路改良 (脱色アスファルト舗装) L = 60m、 W (平均) = 3.6m ・市道母衣町大橋川線の歩道改良 (薄層舗装〔カラー舗装〕) L = 290m、W (平均) = 10.5m ・市道米子殿町線の歩道改良 (薄層舗装〔カラー舗装〕) L = 290m、W (平均) = 10.1m 実施期間 H20 年度 ~ H24 年度</p>		<p>地を訪れる観光客が安全で快適に付近を散策できる歩行環境を整備することは、中心市街地観光の活性化に寄与するものであり、観光・交流という目標を達成するために必要な事業である。</p> <p>【市道北殿町 1 号線・2 号線】 既存道路の脱色アスファルト舗装を行う。 これら路線に近接して、新たな中心市街地観光の拠点である歴史資料館の整備が進んでいる。 同館の周辺道路であるこれら路線の脱色アスファルト舗装を行うことで、観光客や地域住民が快適に散策できる歩行環境を整備するものであり、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p> <p>【市道母衣町大橋川線・米子殿町線】 既存の歩道について、景観に配慮した薄層舗装 (カラー舗装) を行う。 これらの路線は、市内路線バスが多数発着する主要バス停である県民会館前バス停及び関連事業である都市計画道路城山北公園線から松江赤十字病院へのアクセス道路であり、同病院への通院、来訪等、多数の利用がある。 これら路線の薄層舗装 (カラー舗装) を行うことで自動車の速度を抑制し、同病院へ通院、来訪する方々を始めとする歩行者にとって、安全で快適な環境を整備するものであり、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p>			<p>W (平均) = 3.8m ・市道北殿町 2 号線の道路改良 (脱色アスファルト舗装) L = 60m、 W (平均) = 3.6m ・市道母衣町大橋川線の歩道改良 (薄層舗装〔カラー舗装〕) L = 290m、W (平均) = 10.5m ・市道米子殿町線の歩道改良 (薄層舗装〔カラー舗装〕) L = 290m、W (平均) = 10.1m 実施期間 H20 年度 ~ H24 年度</p>		<p>近を散策できる歩行環境を整備することは、中心市街地観光の活性化に寄与するものであり、観光・交流という目標を達成するために必要な事業である。</p> <p>【市道北殿町 1 号線・2 号線】 既存道路の脱色アスファルト舗装を行う。 これら路線に近接して、新たな中心市街地観光の拠点である歴史資料館の整備が進んでいる。 同館の周辺道路であるこれら路線の脱色アスファルト舗装を行うことで、観光客や地域住民が快適に散策できる歩行環境を整備するものであり、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p> <p>【市道母衣町大橋川線・米子殿町線】 既存の歩道について、景観に配慮した薄層舗装 (カラー舗装) を行う。 これらの路線は、市内路線バスが多数発着する主要バス停である県民会館前バス停及び関連事業である都市計画道路城山北公園線から松江赤十字病院へのアクセス道路であり、同病院への通院、来訪等、多数の利用がある。 これら路線の薄層舗装 (カラー舗装) を行うことで自動車の速度を抑制し、同病院へ通院、来訪する方々を始めとする歩行者にとって、安全で快適な環境を整備するものであり、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p>		
<p>事業名 地域創造支援事業 事業内容 修景水取水・浄化施設整</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまち</p>	<p>支援措置 社会資本整備 総合交付金 (都市再</p>		<p>事業名 地域創造支援事業 事業内容 修景水取水・浄化施設整</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまち</p>	<p>支援措置 社会資本整備 総合交付金 (都市再</p>	

<p>備事業 実施期間 H24 年度</p>		<p>づくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）」を構成する地域創造支援事業。</p> <p>【修景水取水・浄化施設整備事業】 観光客に「水の都松江」を効果的に印象付けるために、歴史資料館前の石積水路に修景水を流して鯉を放流することとし、これに必要な取水施設並びに浄化施設を整備する。</p>	<p>生整備計画事業） 実施時期 H24 年度</p>		<p>備事業 実施期間 H24 年度</p>		<p>づくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する地域創造支援事業。</p> <p>【修景水取水・浄化施設整備事業】 観光客に「水の都松江」を効果的に印象付けるために、歴史資料館前の石積水路に修景水を流して鯉を放流することとし、これに必要な取水施設並びに浄化施設を整備する。</p>	<p>生整備計画事業） 実施時期 H24 年度</p>	
<p>事業名 高質空間形成施設事業 事業内容 通り名標柱、照明灯の設置 (標柱：2基、照明灯：3基) 実施期間 H20 年度～ H24 年度</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）」を構成する高質空間形成施設事業。</p> <p>【通り名標柱、照明灯の設置】 まちの活性化のため、かねてから海乗院・自性院通りとして地域住民より親しまれていた通りに、通り名標柱を設置し、道路の愛護活動を促進する。 また、併せて、通りの安心・安全度を高めるため、照明灯を設置するものであり、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H20 年度～ H24 年度</p>		<p>事業名 高質空間形成施設事業 事業内容 通り名標柱、照明灯の設置 (標柱：2基、照明灯：3基) 実施期間 H20 年度～ H24 年度</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成する高質空間形成施設事業。</p> <p>【通り名標柱、照明灯の設置】 まちの活性化のため、かねてから海乗院・自性院通りとして地域住民より親しまれていた通りに、通り名標柱を設置し、道路の愛護活動を促進する。 また、併せて、通りの安心・安全度を高めるため、照明灯を設置するものであり、観光・交流、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H20 年度～ H24 年度</p>	
<p>事業名 まちづくり活動推進事業 事業内容 ・大手前地区まちづくり推進事業の実施(協議会運営、ワークショップ等開催運営、機関紙発行、勉強会講師派遣) 事業対象面積： A = 41.8ha</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）」を構成するまちづくり活動推進事業。</p> <p>【大手前地区まちづくり推進事業】 城下町松江に相応しく、かつ常に新</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H20 年度～ H24 年度</p>		<p>事業名 まちづくり活動推進事業 事業内容 ・大手前地区まちづくり推進事業の実施(協議会運営、ワークショップ等開催運営、機関紙発行、勉強会講師派遣) 事業対象面積： A = 41.8ha</p>	<p>松江市</p>	<p>居住者、観光客、松江赤十字病院への来院者の歩行環境向上などにより、“暮らす人が安心して暮らし続けられ、訪れる人が快適に往来できるまちづくり”を目指し実施する「大手前通り周辺地区まちづくり交付金事業」を構成するまちづくり活動推進事業。</p> <p>【大手前地区まちづくり推進事業】 城下町松江に相応しく、かつ常に新鮮な街であり続けることを目指した</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業） 実施時期 H20 年度～ H24 年度</p>	

実施期間 H20年度～ H24年度		鮮な街であり続けることを目指したまちづくり協議会活動を推進するため、ワークショップの開催や、機関紙の発行等を行う。地域住民によるまちづくり活動の活発化は、街の賑わいを高め、居住者や観光客をひきつけるものであり、まちなか居住、観光・交流の目標の達成に必要な事業である。		
-------------------------	--	---	--	--

(2) ～ (4) (略)

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] (略)

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業 (P72)

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 松江しんじ湖温泉駅周 辺整備事業 事業内容 松江しんじ湖温泉駅周 辺の開発による共同住 宅の整備 実施期間 H24年度までに実施	地権者等	松江しんじ湖温泉駅周辺を開発し、 共同住宅の整備を行い、まちなか居住 の促進を図る。 このように、まちなか居住という目 標を達成するのに必要な事業である。	支援措置 中心市街地 共同住宅供 給事業 実施期間 H24年度ま でに実施	

(2) (略)

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業 (P73～P74)

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 南殿町地区第1種市街 地再開発事業	南殿町地 区市街地 再開発組	南殿町地区は、県庁や県民会館など の主要な都市機能に近接するが、空洞 化が著しく居住人口の減少と高齢化	支援措置 社会資本整 備総合交付	

実施期間 H20年度～ H24年度		まちづくり協議会活動を推進するた め、ワークショップの開催や、機関紙 の発行等を行う。地域住民によるまち づくり活動の活発化は、街の賑わいを 高め、居住者や観光客をひきつけるも のであり、まちなか居住、観光・交流 の目標の達成に必要な事業である。		
-------------------------	--	---	--	--

(2) ～ (4) (略)

6. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

[1] (略)

[2] 具体的事業の内容


(1) 法に定める特別の措置に関連する事業 (P72)

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 松江しんじ湖温泉駅周 辺整備事業 事業内容 松江しんじ湖温泉駅周 辺の開発による共同住 宅の整備 実施期間 H24年度までに実施	地権者等	松江しんじ湖温泉駅周辺を開発し、 共同住宅の整備を行い、まちなか居住 の促進を図る。 このように、まちなか居住という目 標を達成するのに必要な事業である。	支援措置 社会資本整 備総合交付 金 (中心市 街地共同住 宅供給事 業) 実施期間 H24年度ま でに実施	

(2) (略)

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業 (P73～P74)

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 南殿町地区第1種市街 地再開発事業	南殿町地 区市街地 再開発組	南殿町地区は、県庁や県民会館など の主要な都市機能に近接するが、空洞 化が著しく居住人口の減少と高齢化	支援措置 社会資本整 備総合交付	

<p>事業内容 商業、住宅整備の再開発 事業 実施期間 H16年度～ H23年度</p>	<p>合</p>	<p>の進展に加え核デパートの移転などにより急速な疲弊状況に陥っている。 このような背景のもとで、老朽化した密集地の敷地を共同で利用し商業床や住宅からなる中高層の建築物に建替えることにより快適で安全な街への再生、居住機能の充実を図るとともに、賑わいと活力のある中心市街地を形成することができる。 このように、まちなか居住、近隣集客拠点という目標を達成するのに必要な事業である。</p> 	<p>金（地域住宅計画に基づく事業） 実施期間 H16年度～ H23年度</p>		<p>事業内容 商業、住宅整備の再開発 事業 実施期間 H16年度～ H23年度</p>	<p>合</p>	<p>の進展に加え核デパートの移転などにより急速な疲弊状況に陥っている。 このような背景のもとで、老朽化した密集地の敷地を共同で利用し商業床や住宅からなる中高層の建築物に建替えることにより快適で安全な街への再生、居住機能の充実を図るとともに、賑わいと活力のある中心市街地を形成することができる。 このように、まちなか居住、近隣集客拠点という目標を達成するのに必要な事業である。</p> 	<p>金（地域住宅交付金） 実施期間 H16年度～ H23年度</p>	
<p>事業名 若者定住促進事業費補助金 事業内容 中心市街地内に若者を定住させるために、家賃助成を行う 実施時期 H20年度～ H22年度</p>	<p>松江市</p>	<p>高齢化の進んでいる中心市街地内に、若者を定住させることにより、高齢化対策と併せ地域コミュニティの活性化が図られるため、本市のまちなか居住促進にとって必要である。 このように、まちなか居住という目標を達成するのに必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（地域住宅計画に基づく事業） 実施期間 H20年度～ H22年度</p>		<p>事業名 若者定住促進事業費補助金 事業内容 中心市街地内に若者を定住させるために、家賃助成を行う 実施時期 H20年度～ H22年度</p>	<p>松江市</p>	<p>高齢化の進んでいる中心市街地内に、若者を定住させることにより、高齢化対策と併せ地域コミュニティの活性化が図られるため、本市のまちなか居住促進にとって必要である。 このように、まちなか居住という目標を達成するのに必要な事業である。</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金） 実施期間 H20年度～ H22年度</p>	
<p>事業名 中古木造住宅取得等支援事業補助金 事業内容 市全域に増加している空き家への居住者を増やすために、取得費、改修費、建て替え除却に要する経費の一部助成を</p>	<p>松江市</p>	<p>市全域で増加傾向にある空き家の流通・活用の促進、定住人口の増加、住み替えニーズへの対応のため、松江市全域を対象に中古木造住宅の取得、改修、建て替え除却に要する経費の一部を補助している。中心市街地内の物件について補助率を引き上げること、まちなか居住の促進を図る。 このように、まちなか居住という目</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（地域住宅計画に基づく事業） 実施期間 H21年度～ H24年度</p>		<p>事業名 中古木造住宅取得等支援事業補助金 事業内容 市全域に増加している空き家への居住者を増やすために、取得費、改修費、建て替え除却に要する経費の一部助成を</p>	<p>松江市</p>	<p>市全域で増加傾向にある空き家の流通・活用の促進、定住人口の増加、住み替えニーズへの対応のため、松江市全域を対象に中古木造住宅の取得、改修、建て替え除却に要する経費の一部を補助している。中心市街地内の物件について補助率を引き上げること、まちなか居住の促進を図る。 このように、まちなか居住という目</p>	<p>支援措置 社会資本整備総合交付金（地域住宅交付金） 実施期間 H21年度～ H24年度 （中心市街</p>	

行う 実施時期 H21年度～ H24年度 (中心市街地物件の補助率引き上げはH22年度～)		標を達成するのに必要な事業である。	(中心市街地物件の補助率引き上げはH22年度～)	
---	--	-------------------	--------------------------	--

(3)～(4)(略)


7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1](略)

[2] 具体的事業の内容

(1)(略)

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業(P77～P81)

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 <u>松江武者行列</u> 事業内容 <u>松江武者行列の開催</u> 実施期間 H15年度～	松江市	<u>松江開府の祖、堀尾吉晴公とその一行が入城する様子を絢爛豪華な時代絵巻として再現する。勇壮な武者や色鮮やかな姫などに扮した毎年200人を超える市民が、松江城を目指し市内を練り歩き、まちなかに市民や観光客を集客する。</u> <u>これらのことから、観光・交流、近隣集客拠点という目標を達成するために必要な事業である。</u> 	支援措置 中心市街地 活性化ソフト事業 実施期間 H15年度～	

(2)～(4)(略)

行う 実施時期 H21年度～ H24年度 (中心市街地物件の補助率引き上げはH22年度～)		標を達成するのに必要な事業である。	地物件の補助率引き上げはH22年度～)	
---	--	-------------------	---------------------	--

(3)～(4)(略)

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1](略)

[2] 具体的事業の内容

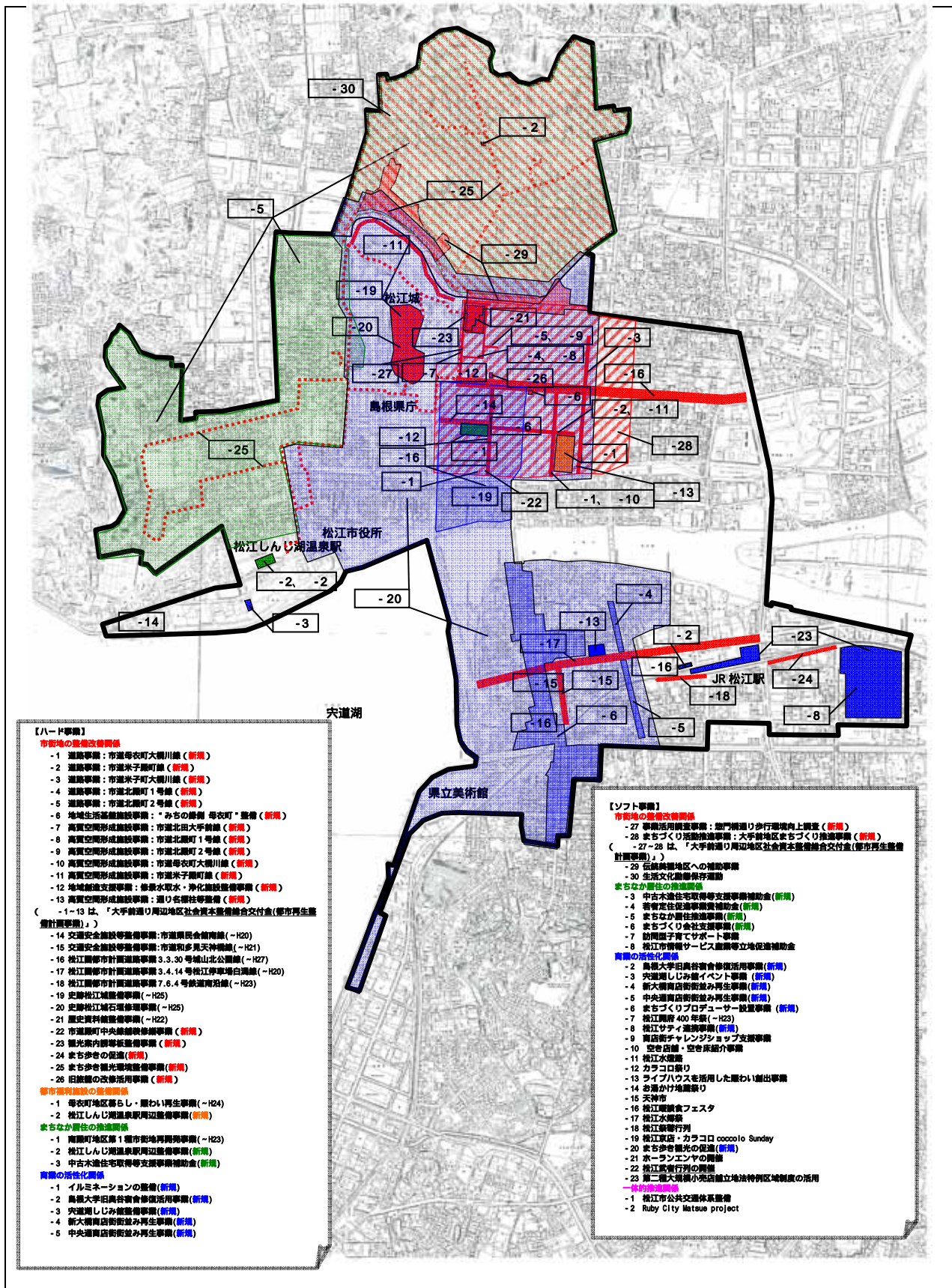
(1)(略)

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業(P77～P81)

事業名 内容及び実施時期	実施 主体	目標達成のための位置付け 及び必要性	支援措置の 内容及び実 施時期	その他の 事項
事業名 <u>その他ソフト事業</u> 事業内容 <u>中心市街地の再活性化に資するソフト事業を実施する</u> 実施期間 H21年度～ H24年度	松江市	<u>中心市街地の活性化を主目的とするイベント事業など、中心市街地の再活性化のために重要なソフト事業を実施、または、助成する。</u> <u>中心市街地の活性化を図るためには、ソフト事業の展開が重要であり、観光・交流、近隣集客拠点、まちなか居住という目標を達成するために必要な事業である。</u>	支援措置 中心市街地 活性化ソフト事業 実施期間 H21年度～ H24年度	

(2)～(4)(略)

4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所



4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所

